harman/kardon[®]

FLY BT

取扱説明書

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。 また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害 を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性

この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定され る場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
 - 禁止(してはいけないこと)を 示す記号です。
- **分解してはいけないことを示す** 記号です。
- 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
- **触れてはいけないことを示す記** 号です。

- 損害の程度を説明しています。

が想定される」内容です。

- 水がかかる場所で使用したり、水に 濡らしたりしてはいけないことを示 す記号です。
- 指示に基づく行為の強制(必ず実行 していただくこと)を示す記号です。
- AC 電源アダプタをコンセントから 抜いていただくことを示す記号です。

■ 爪 警告 ■

- ♠ 煙が出る場合、異常なにおいや音がする場合は、すぐに電源を切る。 煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼して
- 水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。
 水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。 火災・感電の原因になります。
- スセンターに点検を依頼する。

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くで使用しない。 引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 分解や改造をしない。

感電の原因になります。

- 調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所で使用しない。 火災・感電の原因になることがあります。
- 交通安全のために自転車やバイク、自動車の運転中にイヤホンを使用しない 周囲の音が聞こえにくくなるため、交通事故の原因となります。
- 歩行中、交差点や踏切、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では 使用しない

交通事故の原因となります。

▮ ∕҈ 注意 ▮

- ほこりや湿気の多い場所に設置しない。
- ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。

薬物厳禁

ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。 外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

電池についてのご注意

電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。

漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入っ たり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。

● 液が漏れたとき

- →漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。 乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。 ● 液が日に入ったとき
- → 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の
- 診察を受けてください。 ■ 液が体や衣服についたとき

→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

● 電池について以下のことに注意する。

本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウム が含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。

- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、 高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
- 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今まで と異なる場合は使うのを止めてください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
- 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般 家庭でもいろいろな機器(電子レンジやコードレス電話など)で使用されています。 以下のような場所で本機を使用する場合、送信/受信ができなくなることがあります。

- 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、 電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります。)
- ・ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります。)
- ・テレビにノイズが出た場合、本機(および本機対応製品)がテレビ、ビデオ、 BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている 可能性があります。本機(および本機対応製品)をアンテナ入力端子から遠ざけ て設置してください。

⚠ 注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合 を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。
- ・ 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を 負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- ・高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器 に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ・航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。 電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。 医療機関などの指示に従ってください。

ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他 自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気 機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

雷波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。 従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の 行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること。
- 本機に掲示している証明表示を消したりはがすこと。

周波数について

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FHSS(周波数拡散方式)を採用し、想定される与干渉距離は 約 10m です。

2 4 FH 1

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場 の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を 要する無線局)が運用されています。

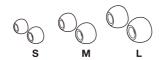
- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線 局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が 発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターに ご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)に ついてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線 局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた ときは、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確 認ください。

□ USB 充電用ケーブル (microUSB ↔ Type A): 長さ約 17cm



□ イヤチップ (S サイズ、M サイズ、L サイズ) (M サイズ装着済み)



ロポーチ



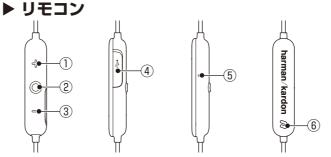
- □ クイックスタートガイド(多言語取扱説明書)
- □ 保証書
- □ 安全シート

▶ 本機の防水性能について

本機は、防水規格 IPX5 相当の仕様となっています。水の噴射を直 接浴びても本機に有害な影響がない「防噴流形」です。運動中でも 安心してお使いいただけます。

- ※ 完全防水ではありませんので水中では使用しないでください。
- ※ 付属のポーチは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所で使用し ないでください。
- ※ 万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談く ださい。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象 外となりますのであらかじめご了承ください。

各部の名称



- ① 音量+ボタン
- ② マルチファンクションボタン
- ③ 音量ーボタン
- ④ USB コネクター (カバー内)
- ⑤ LED インジケーター
- ⑥ マイク

充電する

付属のUSBケーブルを使って充電します。充電時間は約2時間*です。

※ 充電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。 15 分充電すると約 2 時間の音楽を再生することが可能です。

- ① 本機に USB ケーブルを接続する。
- リモコンの USB コネクターのキャップを開け、USB ケーブルを接 続します。
- ② USB ケーブルを、お手持ちのパソコンまたは、市販の USB 対応 AC 電源アダプタを使用して、コンセントに接続する。 AC 電源アダプタは、5V 1A 以下の市販品をお使いください。



▶ LED インジケーターの状態

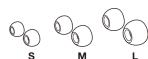
本機をご使用中の LED インジケーターの状態は以下のとおりです。

動作	LED インジケーターの状態
バッテリー残量少	◉ 遅い点滅(赤)
充電完了	消灯
充電中	● 赤点灯

装着する

イヤチップを回しながら、耳にフィットするように装着します。

本機には3種類(Sサイズ、Mサイズ、Lサイズ)のイヤチップ が付属しています。

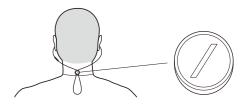


もっともフィット感が良いイヤチップを取り付けてください。(ご 購入時は M サイズのイヤチップ取り付けられています。)

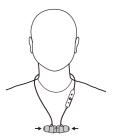
▶ LED インジケーターの状態

本機をご使用中の LED インジケーターの状態は以下のとおりです。

動作	LED インジケーターの状態
バッテリー残量少	◉ 遅い点滅(赤)
充電完了	消灯
充電中	● 赤点灯



※ 左右のイヤホンの外側内部にマグネットが組み込まれています。耳から外し ているときは、左右のイヤホンをマグネットで留めて不要な動きを防ぐこと ができます。



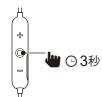
Bluetooth 接続を行う

Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生やハンズフリー通話を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要となります。

▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

① マルチファンクションボタンを 3 秒以上長押しして、本機の電源を 入れる。



イヤホンから電子音が聞こえ、LED インジケーターが青色でゆっくり、続いて速く点滅し、ペアリングモードになります。

- ※「青でゆっくり点滅」は、Bluetooth 接続がないことを示します。
- ② デバイス側でペアリング操作を行い、登録 / 接続する。 ペアリングが完了すると、イヤホンから電子音が聞こえ、LED イン ジケーターが青色で点灯します。
- ③ イヤホンの左(L)と右(R)を確認して装着する。

iPhone/iPod/iPad の場合:

① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。

「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。

Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。

② デバイスから「HK FLY BT」を選択する。

接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。



携帯電話・スマートホンでハンズフリー接続を行う場合:

① 携帯電話・スマートホンでペアリング操作を行い、登録 / 接続する。 (パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)

ハンズフリー通話をしたい場合は「ハンズフリー (HFP)」または「ヘッドセット (HSP)」、音楽再生のみ行いたい場合は「ワイヤレスステレオ (A2DP)」で接続してください。

- 登録にはお使いの携帯電話・スマートホンの「端末暗証番号」が必要になる場合があります。
- ・機種によっては同時に接続できないものがあります。また、設定 方法は機種により異なりますので、携帯電話・スマートホンの取 扱説明書も合わせてご覧ください。

その他のデバイス (携帯電話・スマートホンなど)の場合:

① ペアリング設定状態にする。

接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も合わせてご覧ください。

(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)

一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。 ペアリングが完了すると、ガイダンス(英語)が流れ Bluetooth インジケーターが点灯します。

ご注意

- Bluetooth は約 10m までの距離で接続できますが、障害物(人体、金属、 壁など)や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- ・以下の場合は、Bluetooth 接続に障害を起こす場合があります。このような場合、再生や通話が途切れることがありますが故障ではありません。使用環境を変えてご使用ください。
- 多数の無線 LAN 機器があるところ、電子レンジ・携帯電話・通信機能のある携帯ゲーム機器などを使用中の周辺、またはその他電磁波が発生している場所など

本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶していますので、ペアリングを行ったあとは、本機の電源を入れ、接続したいデバイスのBluetooth をオンにするだけで Bluetooth 接続することができます。

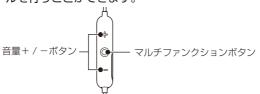
▶ LED インジケーターの状態

本機をご使用中の LED インジケーターの状態は以下のとおりです。

動作	LED インジケーターの状態
電源オン	● 2 回点滅(赤)
電源オフ	☀2回点滅(赤)
BT ペアリング	☀ 速い点滅 (青)
BT 接続中	● 青点灯

▶ 基本操作

リモコンの音量+/ーボタンとマルチファンクションボタンで以下 のコントロールを行うことができます。



音量+/ーボタン:

押して音量を調整します。

音量+ボタンを3秒以上長押しすると、次の曲へスキップします。 音量-ボタンを3秒以上長押しすると、再生中の曲の先頭に戻り ます。曲の先頭で再び長押しするとその前の曲の先頭に戻ります。

マルチファンクションボタン(再生制御ボタン):

押すごとに、再生 / 一時停止します。

マルチファンクションボタン (ハンズフリーボタン):

携帯電話・スマートホンを Bluetooth でハンズフリー接続している時は、ハンズフリーボタンになります。

本機のマイクを使って着信した電話に応対することができます。

- ・着信中に 1 回押すと電話を受けます。
- ・通話中に 1 回押すと電話を切ります。
- 着信中に3秒間押すと電話を拒否します。
- ※機種により、一部の機能を使えない場合があります。通話を終了すると、着信前の曲に戻ります。

▶ Bluetooth 接続を解除する

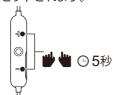
Bluetooth 対応デバイスの「このデバイスの登録を解除」を選択してください。

▶ 別の Bluetooth デバイスに接続する

現在のデバイスの Bluetooth 接続を解除してください。

▶ 工場出荷時に戻す

リモコンの音量+/ーボタンを同時に5秒以上長押しすると、工場出荷時の状態にリセットされます。

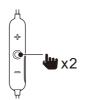


▶ 本機の電源をオフにする

リモコンのマルチファンクションボタンを3秒以上長押しします。 イヤホンから電子音が聞こえ、電源がオフになります。

ボイスアシスタントを起動する

iPhone、スマートホンを Bluetooth でハンズフリー接続しているときにマルチファンクションボタンを 2 回押します。



お使いのデバイスの Siri などのボイスアシスタント機能が起動します。

もう一度2回押すと音楽に戻ります。

トラブルシューティング

原因	解決法
本機の電源ボタ ンを押しても電 源が入らない。	本機が充電されているかご確認ください。
電源は入るが、	ペアリングされているかご確認ください。
音が出ない。	Bluetooth デバイスの音量をご確認ください。
	Bluetooth デバイスの再生が一時停止になってい ないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がりすぎている場合は音量を下げてください。
ペアリングでき ない。	別の機器と接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶しています。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされているBluetooth 機器をすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。

主な仕様

タイプ	密閉ダイナミック型 Bluetooth ワイヤレス
ドライバー	8.6mm
周波数特性	20Hz-20kHz
感度	94dB SPL/V@1kHz
Bluetooth	Ver.4.1
対応プロファイル	HFP V1.6、HSP V1.2、A2DP V1.2
充電時間*	約2時間
連続使用時間*	約8時間(急速充電対応:約15分の充電で約2時間再生可能)
質量	約 17g

- ※・電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。また充電・再生時間は使用環境により異なります。
- 高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光があたらず、 風通しの良い涼しい場所で保管してください。
- ※ 電池を保護するため、半年に一度は充電を行うことをおすすめします。

▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。 汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、 その後乾いた布でふき取ってください。

▶ 本機の廃棄について



本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。

」 リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、 誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があ

本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒に廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

▶ 製品に関するお問い合わせ

https://jp.harmankardon.com/support-product.html メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご 利用ください。

Tel: 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間: 土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する 許可を受けています。
- Harman Kardon は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。
- iPod、iPad、iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
 本取扱説明書では、® および™ 表記を省略しています。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2019 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.